

成田小学校第5学年—No.4 英語活動指導案 (わたしは元気なサラリーマン)

- 1 ねらい
- ・簡単な英語を使って、ゲームを楽しむことができるようにする。
 - ・進んで英語を使おうとする態度を育てる。

2 本時の活動

学 習 活 動	◆HRTの指導・支援 ☆留意点 & ◎児童へのアドバイス
<p>1 はじめのあいさつをする。 AET: Hello everyone. C: Hello ○○先生 AET: How are you? C: I'm fine thank you, and you? HRT: I'm fine thank you. How's the weather today? C: It's sunny,cloudy, rainy,snowy</p>	<p>◆AETを迎える時のあいさつ「Good to see you.」を覚えておき、最初に言うようにする。 ☆「クラスルーム・イングリッシュ」を使ってはじめの雰囲気作りをする。 ☆ fine の部分にいろいろな答え方ができるように「クラスルーム・イングリッシュ」を活用する。 ◎大きな声で言うようにさせる。</p>
<p>2 ♪ The Muffin man ♪を歌う。</p>	<p>◆子どもたちと一緒に大きな声で歌うようにする。 ☆明るく元気に歌い、英語学習の楽しい雰囲気をつくる。</p>
<p>3 発音練習をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>Here you are. Thank you. You are welcome.</p> </div>	<p>◆子どもたちと一緒に言う。 ☆ Here you are.や Thank you.を言う時は、身振りをつけるようにする。</p>
<p>4 「わたしは元気なサラリーマン」ゲームをする。 【やり方】 パート1 ①教室を自由に動き回り、出会った者同士でお互いに Hello とあいさつをする。 ②じゃんけんをして勝った方から先に会話を始める。 ③お互いに名刺を交換し合ったら、相手を変えて、また同じように行く。 ④用意した5枚の名刺がなくなったら、終わり。 パート2 ①全員の子どもの名前を書いたカードを用意する。 ② AET がその中から1枚を引く。その子どもはラッキーパーソンで、ポイントカードを1枚もらえる。また、その子どもに名刺をもらった子もポイントカードをもらえる。 ③ポイントカードが一番多い子が勝ち。 5 おわりのあいさつをする。 T: See you next time. C: See you next time.</p>	<p>◆AETとやりとりをしてゲームの内容を知らせる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>AET: Hello. HRT: Hello. じゃんけんして勝った方が先に言う。 AET: My name is HRT: My name is AET: Nice to meet you. HRT: Nice to meet you,too.</p> <p>AETが自分の名刺をHRTに渡す。 AET: Here you are. HRT: Thank you. AET: You are welcome.</p> <p>HRTが自分の名刺をAETに渡す。 HRT: Here you are. AET: Thank you. HRT: You are welcome. Bye. AET: Bye.</p> </div> <p>◆「Are you ready ?」の合図で開始できるようにする。 ◎言い方を忘れてしまったら、お互いに教えてあげるようにする。</p> <p>◆「See you next time.」を言うときには、「ありがとうございます」、「また、お会いしましょう」という意が込められるようにさせる。その場で確認する。 ◆AETの目を見て、一人一人がきちんとあいさつしながら握手をする。 ☆評価については、「ふり返りカード」を使う。</p>

エンジョイ・イングリッシュ

振り^ふ返^{かえ}りカード 年 組 名前 ()

楽し^{たの}かったですか

たいへん楽しかった 楽しかった

あまり楽しくなかった 楽しくなかった

大き^{こえ}な声^{えいご}で英語^{えいご}が言^いえましたか

たいへんよく言^いえた 言^いえた

あまり言^いえなかった 言^いえなかった

友^{とも}達^{だち}をほめたり、教^{おし}えたりする^いことができましたか

できた

できなかった

おぼえられてうれしかったこと、これからしてみたいことなどを書きましょう。